

わがまち再発見

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

『対馬琴のイチヨウ』

朝夕の気温差が徐々に大きくなる季節に見頃を迎える文化財があります。

それが今回ご紹介する長崎県指定文化財の「対馬琴のイチヨウ」です。

このイチヨウは、目通り幹囲は12.5メートル、樹高およそ40メートルの雄株で、樹齡は、1200年とも1500年とも言われる、イチヨウとしては全国有数の巨樹です。

イチヨウが文化財？

不思議に思われる方もいるでしょう。しかし、文化財の種類を定めている文化財保護法には「記念物」という部類があり、琴のイチヨウはその内の「天然記念物」という文化財の種類になります。ちなみに、「記念物」の部類の中には、この他に金田城跡や清水

山城跡などの「史跡」、旧金城庭園などの「名勝」などがあり、ツシマヤマメコも琴のイチヨウと同じ「天然記念物」に含まれています。

さて、琴のイチヨウについて、『津島紀事』には次のような記述があります。

寛政10年仲冬（11月）6日、琴崎震動し、燐火銀杏樹の下に落ち、傍舎延焼す。

（書き下し文）

この記述は、寛政10年（1798年）に、イチヨウの樹に落雷があったことを示しています。

現在も残る幹の空洞は、この時の落雷によるものです。その後も何度か落雷があり、空洞にはその際に発生した火災のあとが今でも黒く残っています。

このような危機があったにも関わらず、この巨樹は今も

なお力強く成長を続けています。

この巨樹を見上げると、千年以上もの昔から対馬を見つめてきた「文化財 琴のイチヨウ」の力強さを感じることが出来ます。そろそろ色づくイチヨウとともに、力強さを感じてみてください。



（参考文献）

- ・鈴木棠三 1973年『津島紀事』
- ・上対馬町 1985年『上対馬町誌』
- ・長崎県教育委員会 2000年『長崎県の文化財』

つしま図書館情報

つしま図書館 0920(52)3900

次回のおはなし会は11月17日（土）14:00から開催します。

どんな内容になるか、お楽しみに！

10月27日～11月9日は読書週間です。

秋の夜長におすすめの本をご用意しています！

11月の休館日

休館日 おはなし会
図書ボランティア養成講座

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

今月のおすすめ新着本

一般書	児童書
<p>『月と雷』 角田 光代 / 著</p> <p>不意の出会いはあるべき未来を変えてしまうのか。普通の家庭、すこやかなる恋人、まっとうな母親像…。「かくあるべし」からはみ出した30代の選択はどうなるのか？『中央公論』連載を書籍化</p>	<p>『少年野球・指導に役立つコーチング・ポイント』 前田 幸長 / 監</p> <p>キャッチボール、バッティング、ピッチャー&キャッチャー、内野守備、外野守備、ベースランニングなど、少年野球の基本と応用技術、練習法をカラー写真でくわしく解説する。</p>
<p>『就職・転職を有利にする資格ガイド2014年版』 永岡書店 / 編</p> <p>就職・再就職・転職に役立つ資格を厳選し、各資格の概要、受験資格、試験科目、申込期間、受験料、受験手続き、問合わせ先などを紹介する。巻頭には資格ホルダーへのインタビューも掲載。</p>	<p>『星座の伝説大図鑑』 東 ゆみこ / 監</p> <p>おおくま座、ヘルクレス座、カシオペア座、オリオン座…。おもにギリシア神話にまつわる星座の伝説を、リアリティーあるイラストとともに紹介します。星座をつくる星々の説明、星座図も掲載。</p>
<p>『ペコロスの母に会いに行く』 岡野 雄一 / 著</p> <p>「なあ、ユウイチ。ポケるとも悪か事ばかりじゃなかかもしれん…」と母が言う。長崎市在住の62歳の漫画家が描く、認知症の母との切ない日々。夫を亡くした母はその日から息子である自分のことまでも忘れていった。切ない日々が続いたある日見つけた母との向き合い方。そんな親子の会話を長崎弁で綴る。懐かしい…そして心温まる漫画になっている。</p>	<p>『たぬきくんとことりちゃん』 サトシン / 著</p> <p>なにを言うにも「た」をぬくたぬきくん。なにを言うにも「こ」をとることりちゃん。「た」や「こ」が抜けちゃうから分りにくいけど、なにを言ってるか当ててごらん？クイズで楽しむことばあそび絵本。</p>